

平成31年度 岡谷市教育委員会基本方針（学校教育）

■ 『学校教育スローガン』

生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり

おかや子育て憲章及び岡谷市教育大綱に掲げた教育理念のもと、少子高齢化、グローバル化が進む現代社会の中で、一人ひとりの個性、人格、人権を尊重しながら、個々の能力、適性に応じた教育を推進し、魅力と活力ある学校づくりを推進します。

更に、知識を基盤としながら、思考力・判断力・表現力などの知識を活かす能力を高め、自ら主体的に学び、たくましく生き抜くことのできる力を養います。



■ 「学校教育 4つの重点」

1 未来を切り拓く確かな学力の定着

- 基礎基本の学力の定着と思考力・判断力・表現力及び学びに向かう力の醸成
- グローバル社会に対応する人材の育成
- ICTを活用した学習の研究・実践

2 地域に根ざしたふるさと学習の推進

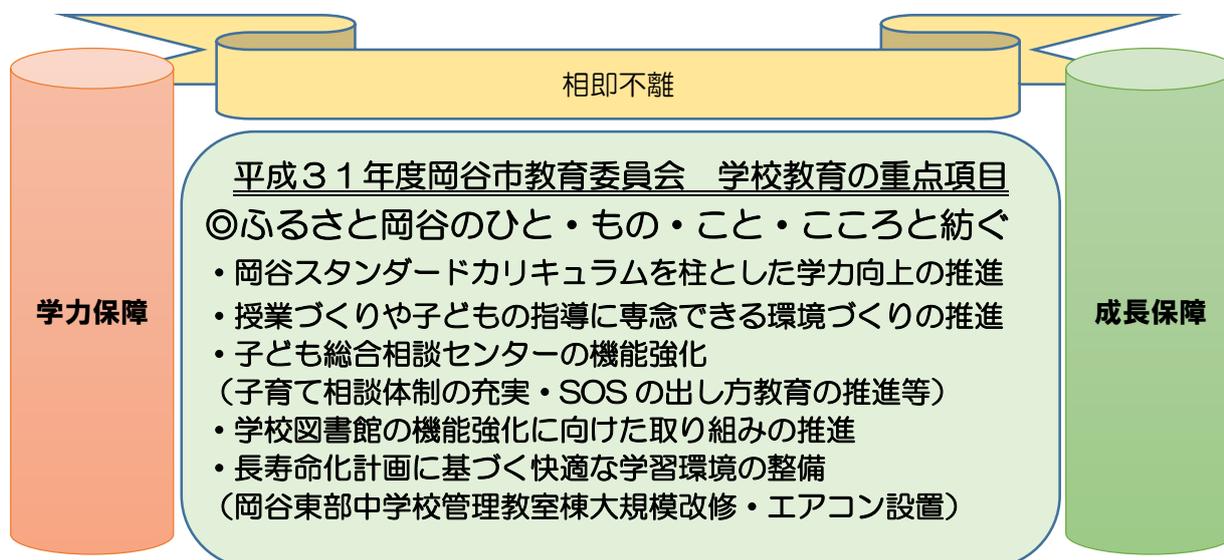
- 岡谷スタンダードカリキュラムの推進
- 地域に開かれた学校づくりの推進
- 家庭教育の支援

3 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実

- 人権教育・道徳教育の充実
- 特別支援教育の充実
- 困難な悩みを抱える児童生徒への支援
- 高等学校以上の教育との連携
- 体力向上と健康教育の推進

4 笑顔で安心して学べる教育環境の整備

- 安全・安心の教育 検討
- 学校施設・設備の充実（学校施設の長寿命化計画の推進）



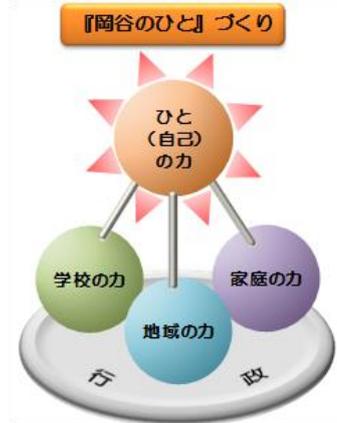
平成31年度 岡谷市教育委員会基本方針（生涯学習）

■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり

おかや子育て憲章と岡谷市教育大綱及び第5次岡谷市生涯学習推進計画に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、ところ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「生涯学習 4つの重点」

1 生涯を通じた学びの推進

生涯学習に関する情報の発信より、市民の学習意欲の促進と、市民ニーズに応じた講座や時代の変化に応じた知識、技能を獲得する機会の充実に努めます。

また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

2 青少年の健全育成

家庭や学校、地域の団体と連携し、青少年が自主的、主体的に地域活動に参加できるようになるために、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

3 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及啓発に取り組みます。

4 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

第5次岡谷市生涯学習推進計画基本理念

生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち

平成31年度岡谷市教育委員会 生涯学習の重点項目

- ・「第6次岡谷市生涯学習推進計画」の策定
- ・生涯学習に関する情報の積極的、効果的な発信
- ・生涯学習活動センター、公民館、図書館、美術考古館相互の連携強化
- ・青少年健全育成に関わる地域団体との一層の連携と持続可能な体制づくり支援
- ・「第3次子ども読書活動推進計画」の推進
- ・日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の活用

平成31年度 岡谷市教育委員会基本方針（スポーツ）

■ 『スポーツスローガン』

親しみ、挑戦し続ける、たくましい心と体のひとづくり

岡谷市教育大綱の教育理念のもと、岡谷市スポーツ推進計画に基づき、子どもから大人まですべての市民がスポーツを好きになり、生涯にわたってスポーツに取り組み、スポーツを通じて地域が一体化し、活気溢れるまちづくりを推進します。

また、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進し、市民ひとり1スポーツの実現に努めるとともに、子どものスポーツ機会の充実を図り、成長期に合わせた効果的な施策の展開により、たくましい心と体を育みます。



■ 「スポーツ 4つの重点」

1 市民ひとり1スポーツの実現

生涯にわたって運動スポーツに取り組めるように、スポーツ団体やスポーツ推進委員などと連携しながら、幅広い年齢層の市民や障がい者が楽しく参加できる各種教室、大会などの多様なスポーツ機会の充実を図り、健康を志向したスポーツ活動を推進します。

2 競技力の向上

全国大会などの誘致や競技力向上のための教室、大会を開催します。また、全国大会で活躍できる選手の育成を支援するとともに、スポーツ指導者の養成を推進します。

3 子どものスポーツ機会の充実

学校体育の活動の充実をはじめ、子どもたちの成長期に合わせた体力向上プログラムを充実し、基礎体力の向上を目指します。また、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりとなるように、多様なスポーツ教室を提供します。

4 スポーツ環境の整備・充実

市民一人ひとりが安全で快適なスポーツ活動を行えるように、スポーツ施設の長寿命化を計画的に進め、安全・安心な環境を整備します。

岡谷市スポーツ推進計画基本理念

スポーツ大好き いきいき おかや

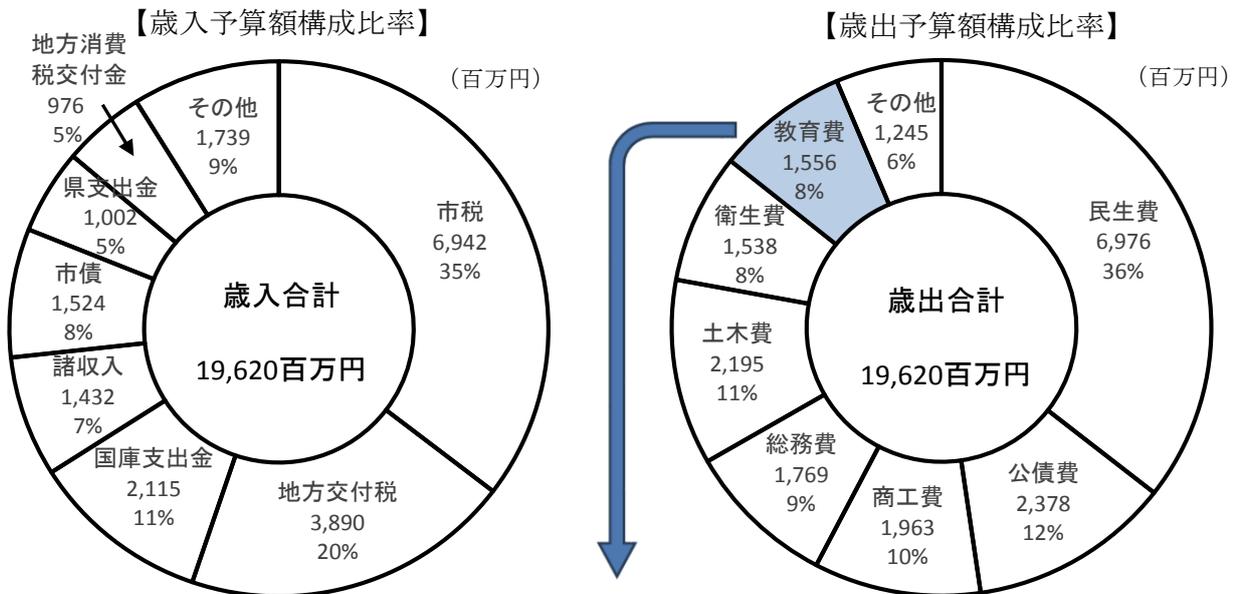
平成31年度岡谷市教育委員会 スポーツの重点項目

- ・「第2次岡谷市スポーツ推進計画」の策定
- ・高齢者が気軽に安心してスポーツに取り組める場の提供
- ・ライフスタイルや多様なニーズに応じたスポーツ活動の推進
- ・子どもの体力及び運動能力の向上に向けた小学校への支援
- ・各種スケート教室等によるスケート文化の継承と競技人口の拡大

2. 教育委員会所管予算

(1) 平成31年度岡谷市一般会計当初予算

歳入・歳出予算 196億2,000万円
(前年 192億8,800万円)



	H31	H30	増減
民生費	6,976	6,803	173
公債費	2,378	2,603	△ 225
商工費	1,963	2,153	△ 190
総務費	1,769	1,829	△ 60
土木費	2,195	1,790	405
衛生費	1,538	1,457	81
教育費	1,556	1,419	137
その他	1,245	1,234	11
合計	19,620	19,288	332

	H31	H30	増減
教育費	1,556	1,419	137
教育総務費	384	326	58
小学校費	392	383	9
中学校費	262	222	40
社会教育費	303	275	28
保健体育費	215	213	2

「岡谷市教育大綱 教育理念」

☆自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり☆

平成31年度 教育委員会関係主要事業予算

拡充 ◎チーム岡谷による学力推進事業	10,938 千円
新 ◎教員働き方改革推進事業	2,153 千円
◎ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業	2,542 千円
新 ◎やってみよう!「おかやキッズラボ」事業	183 千円
拡充 ◎子ども総合相談センター事業	16,317 千円
◎特別支援教育推進事業	34,537 千円
新 ◎聞いて!気づいて!わたしのサイン事業	666 千円
新 ◎教員住宅管理運営事業	35,500 千円
新 ◎魅力ある学校図書館づくり推進事業	マンパワー事業
新 ◎情報教育推進事業	101,398 千円
新 ◎「プログラミング教育」必須化事業	1,399 千円
◎外国語授業支援事業	22,803 千円
◎中学校「特別の教科道徳」教科化事業	758 千円
新 ◎岡谷東部中学校管理教室棟長寿命化大規模改修事業	23,000 千円
新 ◎第6次岡谷市生涯学習推進計画策定事業	217 千円
新 ◎川岸小学校学童クラブ整備事業	7,000 千円
拡充 ◎岡谷子ども未来塾(放課後の中学生学習支援事業)	1,501 千円
新 ◎縄文時代復元家屋設置及び活用事業	522 千円
◎若手アーティスト育成公募展示(挑戦そして飛躍)事業	178 千円

	◎特別企画展等開催事業	1,484 千円
新	◎男性定年後講座	24 千円
新	◎市立岡谷図書館・学校図書館連携事業	マンパワー事業
新	◎こども読書活動ボランティア養成事業	マンパワー事業
新	◎こどもビブリオバトル開催事業	マンパワー事業
新	◎日本遺産認定記念シンポジウム開催事業	276 千円
	◎「わがまち日本遺産事業」	
	岡谷・下諏訪親子縄文世界探検ツアー開催事業	3 千円
	◎旧林家住宅保存改修事業	3,000 千円
	◎遺跡緊急発掘事業	20,485 千円
新	◎スポーツ&健康 高齢者運動促進事業	50 千円
新	◎第2次岡谷市スポーツ推進計画策定事業	528 千円
	◎スポーツきっかけづくり事業	3,164 千円
拡充	◎おかやキッズ運動大好き事業	2,447 千円
	◎おかやスケート振興事業	3,755 千円
	○通学路交通安全対策事業（土木費 計上）	15,000 千円

平成31年度 教育部主要事業

第10款 第1項 第2目 事務局費

[予算書 P122～P125]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
通学路交通安全対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度に実施した、第3次通学路合同点検に基づき、対応が必要と判断した小学校の通学路37箇所について、安全対策を計画的に進める。 ・平成31年度は、市道16箇所の安全対策を実施する。 	※土木費にて計上 (15,000)
〔拡充〕 チーム岡谷による学力向上推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の専門的な事項の指導が行える主任指導主事を昨年度に引き続き配置し、専任化した学力向上アドバイザーと連携して、各学校の学力向上に向けた取組に対して助言・指導等を行い、児童生徒の学力向上を図る。 また、新たに学力向上支援会議を設置し、全国学力・学習状況調査の結果分析・課題の整理・授業改善策等を検討するとともに、児童生徒の学力状況を把握するための独自調査の必要性、調査内容や活用方法等について検討を行う。 	10,938
〔新〕教員働き方改革推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の働き方改革を推進するため、時間外勤務の抑制のために業務時間外の留守番電話の導入や部活動指導員の設置のほか、学校支援ボランティア制度を創設し、教員が授業づくりや児童・生徒への指導に専念できる環境を整備する。 	2,153
ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して岡谷の『ひと・もの・こと・こころ』に学び郷土を愛する心の醸成を育む「ふるさと回帰」の教育を推進する。 学校を核とした地域創生に向け、地域と学校が連携・協働して岡谷のひとづくりを進める。 	2,542

<p>〔新〕 やってみよう！ 「おかやキッズラボ」事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中の小学生に対し、学習の場を提供し、教育支援主事や教員OB、地域人材等の力を活かし、学習支援を行うことで、学習意欲維持または高揚を図るとともに、学力向上を目指す。また長期欠席傾向にある児童に対し、学校やフレンドリー教室に替わる学習の場となりうることから、学校への登校意欲を引き出すきっかけ作りを図る。 	<p>1 8 3</p>
<p>〔拡充〕 「子ども総合相談センター」事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、幼保小中との連携を図りながら、長期欠席児童生徒の対策や就学支援など、子育て・子育てに関する総合的な相談支援をチームで行う。 ・就学教育相談の件数の増加を踏まえ、相談体制の充実を図る。 ・正規職員 2 名、嘱託職員 5 名 ・スクールソーシャルワーカー 1 名 ・心の教室相談員 4 名 	<p>1 6, 3 1 7</p>
<p>特別支援教育推進事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育的資源を有効活用しながら、特別支援教育の充実を図り、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を推進する。 ・岡谷田中小学校の LD 等通級指導教室に引き続き複数の職員を配置する。 ・一定の基準に基づき、特別支援教育支援員を適正に配置する。 	<p>3 4, 5 3 7</p>
<p>〔新〕 聞いて！気づいて！ わたしのサイン事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「SOS の出し方に関する教育」として、中学生を対象に悩みを打ち明けることの大切さを学ぶための授業を行い、学校職員の理解を深めるための研修を行う。 ・学校生活を含む日常生活全般での不適応を予防または早期発見するため、児童生徒への学校生活等のアンケートを小中学校全学年で行う。 ・小学 1～2 年：Q-U（楽しい学校生活を送るためのアンケート） ・小学 3 年～中学 3 年：アセス（学校環境適応感尺度） 	<p>6 6 6</p>

第10款 第1項 第3目 教員住宅費

[予算書 P124～P125]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕教員住宅管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化し空き家となっている教員住宅の取り壊しを行い安全性を確保する。 ・間下教員住宅家賃の見直しを行い、入居率の向上を図る。 <p>間下教員住宅以外の教員住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・29戸の取壊し費用 35,500 千円 <p>間下教員住宅家賃の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯用 26,000 円→19,000 円/月 ・単身用 24,000 円→17,000 円/月 <p>(歳入) 教員住宅賃貸料 7,896 千円</p>	35,500

第10款 第2項 第1目 学校管理費

[予算書 P124～P127]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕魅力ある学校図書館づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒の読書活動を推進するため、学校図書館指導員向け研修会の実施や教育関係機関による魅力ある学校図書館づくり検討会議の開催等、学校図書館の機能の強化を図る。 	マンパワー事業
〔新〕情報教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の新学習指導要領にて学習の基盤となる資質・能力と位置づけられた情報活用能力を育成するとともに、各教科や校務等におけるコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の活用をすすめるため、プロジェクターやタブレット、無線LAN等を配備し、これらを適切に活用した教育活動の充実を図る。 	69,435

<p>[新]「プログラミング教育」 必須化事業</p>	<p>・学習指導要領の一部改訂等に伴い小学校では、「プログラミング教育」が必須化され、2020年度より全面実施されることに伴い、パソコンに接続するだけで、プログラミングの経験がまったくない先生でも、すぐに導入でき授業に活用できるプログラミング教材を整備することにより、教師が効果的な授業を円滑に実施できるとともに、児童のプログラミング的思考の基礎を養う。</p>	<p>1, 399</p>
---------------------------------	---	---------------

第10款 第2項 第2目 教育振興費

[予算書 P126～P127]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
<p>[拡充] 就学援助拡充事業</p>	<p>・経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し支給している就学援助費について、学用品費等の単価の増額や学校給食費の支給割合の拡充を行い、困窮世帯における経済負担のさらなる軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費 20,456 千円 ・特別支援教育就学奨励費 3,092 千円 	<p>23, 548</p>

第10款 第3項 第1目 学校管理費

[予算書 P126～P127]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
<p>外国語授業支援事業</p>	<p>・2020年度から実施される新学習指導要領に対応するための移行期間として、平成30年度から小学校の外国語教育の授業時間が増加しているため、引き続きALTによる外国語の授業支援を行うとともに、英語支援アドバイザーを派遣し教員の資質向上と不安解消を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語授業派遣委託料 21,582 千円 ・英語支援アドバイザー派遣委託料 1,221 千円 	<p>22, 803</p>

<p>〔新〕 情報教育推進事業</p>	<p>・小中学校の新学習指導要領にて、学習の基盤となる資質・能力と位置づけられた情報活用能力を育成するとともに、各教科や校務等におけるコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の活用をすすめるため、プロジェクターやタブレット、無線LAN等を整備し、これらを適切に活用した教育活動の充実を図る。</p>	<p>31,963</p>
<p>中学校「特別の教科道徳」教科化事業</p>	<p>・学習指導要領一部改訂等に伴い、中学校では道徳の授業が教科化され平成31年度より「特別の教科 道徳」として全面実施されるため、次期学習指導要領がスタートする平成33年度までの2年間、教師が効果的で円滑に授業ができるよう、教師用の教科書と指導書を整備する。</p> <p>・教師用教科書 32千円 ・指導書 726千円</p>	<p>758</p>
<p>〔新〕 岡谷東部中学校管理教室棟長寿命化大規模改修事業 (笑顔で安心して学べる教育環境整備事業(長寿命化改良事業))</p>	<p>「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン」のハード整備版を岡谷市学校施設等長寿命化計画と位置づけ計画的な整備を行なっていく。</p> <p>老朽化による改修が必要とされる岡谷東部中学校の大規模改修を実施し、児童生徒が安全で安心して学習できる環境づくりを図る。</p> <p>・岡谷東部中学校管理教室棟 大規模改修工事に係る実施設計委託料 23,000千円</p>	<p>23,000</p>

第10款 第3項 第2目 教育振興費

[予算書 P126～P127]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡充〕 就学援助拡充事業	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由によって就学困難と認められる児童又は生徒の保護者に対し支給している就学援助費について、学用品費等の単価の増額や学校給食費の支給割合の拡充を行い、困窮世帯における経済負担のさらなる軽減を図る。 ・就学援助費 21,795 千円 ・特別支援教育就学奨励費 2,622 千円 	24,417

岡谷市育英基金

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
奨学金貸付金	<ul style="list-style-type: none"> ・大学進学者への入学準備金及び大学・短大・専修学校等進学者への奨学金貸付制度 ・卒後帰郷者に対する一部免除制度及び医師養成課程進学者に対する免除制度により、地域を担う人材確保につなげる。 	39,536

第10款 第4項 第1目 社会教育総務費

[予算書 P128～P129]

【生涯学習課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕第6次岡谷市生涯学習推進計画策定事業	・市民一人ひとりが学びを通じて生きがいを持ち、豊かな心を育めるよう、生涯学習施策を推進するため、2020年度から5年間を計画期間とする、「第6次岡谷市生涯学習推進計画」を策定する。	217

第10款 第4項 第2目 放課後子ども健全育成費

[予算書 P128～P129]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕川岸小学校学童クラブ整備事業	・学童クラブの利用者増に伴う教室の過密状態を解消するため、学童クラブ室の拡張工事を行う。	7,000
〔拡充〕岡谷子ども未来塾（放課後の中学生学習支援事業）	・中学2年生を対象に、苦手科目の解消や勉強の習慣づけ、学習意欲の高揚を図るため、教員OBなどの地域人材を活用し、放課後の学習支援を行う。	1,501

第10款 第4項 第4目 美術考古館費

[予算書 P130～P131]

【美術考古館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕縄文時代復元家屋設置及び活用事業	・縄文時代の理解をより深めるため、美術考古館の2階体験学習室に2分の1スケールの縄文時代の復元家屋を設置し、ワークショップや解説などの活用を行う。	522
若手アーティスト育成公募展示（挑戦そして飛躍）事業	・岡谷市に関わりのある有望な若手作家の育成のため、展示室の無償提供や助言等をおこない芸術活動の支援を行う。	178

特別企画展等開催事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「没後5年 辰野登恵子展（仮称）」 日本の現代美術を牽引する画家として活躍した辰野登恵子の没後5年を迎えるにあたり、画業を回顧する展示会及び講演会等を開催する。 ・「炎の力-恵みと脅威の表現-（仮称）」 美術と考古の両部門の展示機能をもつ館の特徴を活かし、諏訪地方の美術館や個人等が所蔵する炎に関連した工芸や絵画等の作品と縄文土器等を集めた展示館を開催する。 ・「版画のまち - 誕生と軌跡 -（仮称）」 版画のまち 岡谷の誕生に大いに貢献した文化団体「双燈社」にまつわる貴重な資料やゆかりの作家たちの作品等を集めた展示会を開催する。また、同時期に児童版画展の実施も行なう。 	1, 484
------------	--	--------

第10款 第4項 第5目 生涯学習活動センター費 [予算書 P130～P133]

【生涯学習活動センター】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕男性定年後講座	<ul style="list-style-type: none"> ・定年後の男性の社会参加を促進するため、参加者自らがやってみたいことや、できることを講座内容に取り入れる。 	24

第10款 第4項 第6目 図書館費

[予算書 P132～P133]

【図書館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕市立岡谷図書館・学校図書館 連携事業	・読書環境の改善と読書意欲向上を図るため、市立岡谷図書館で借りた本を児童・生徒が通う小中学校で返却できるよう、体制を構築する。	マンパワー事業
〔新〕こども読書活動ボランティア養成事業	・子どもの読書に対する関心を高めるため、読書活動団体「おはなしたいすきポポーの木」による子ども向けの読書活動ボランティア養成講座を実施し、読み聞かせに対する知識を身につけるとともに読書リーダーとなる人材を育成する。	マンパワー事業
〔新〕こどもビブリオバトル開催事業	・子どもの読書活動を推進するため、子ども読書会議において、児童・生徒が出合った本について感想を発表し合う「こどもビブリオバトル」を開催する。	マンパワー事業

第10款 第4項 第7目 文化財保護費

[予算書 P132～P135]

【美術考古館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕日本遺産認定記念シンポジウム開催事業	・日本遺産に認定された「縄文文化」を広くPRするため、縄文時代から続くものづくりをテーマにシンポジウムを開催する。	276
「わがまち日本遺産事業」岡谷・下諏訪親子縄文世界探検ツアー開催事業	・日本遺産に認定された「星降る中部高地の縄文世界」を周知するため、下諏訪町と共同で遺跡等を巡る親子バスツアー実施する。	3
旧林家住宅保存改修事業	・国指定重要文化財の建物を保存し、安全に公開・活用するための改修を行う。	3,000
遺跡緊急発掘事業	・埋蔵文化財包蔵地内での個人住宅建設及び市公共事業実施(小井川配水池建設)に伴う遺跡発掘調査を行う。	20,485

第10款 第5項 第3目 スポーツ振興費

[予算書 P136～P137]

【スポーツ振興課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
<p>〔新〕スポーツ&健康 高齢者運動促進事業</p>	<p>4月、7月、10月、1月の第3木曜日（年4回）、65歳以上の高齢者を対象に市民総合体育館の一部を無料開放する。</p> <p>また、今まで運動やスポーツを行っていなかった方等が安心して来館し、スポーツに取り組めるようサポート面で、指定管理者（スポーツアドバイザー）とも連携し実施する。</p> <p>更には、健康推進課等と連携した健康講座も同時開催し、健康に対する意識の向上を図る。</p>	<p>50</p>
<p>〔新〕第2次岡谷市スポーツ推進計画策定事業</p>	<p>平成27年3月に、平成27年度を初年度とする5カ年の「岡谷市スポーツ推進計画」を策定した。</p> <p>平成31年度末で計画期間が満了となることから、国のスポーツ基本計画や、第2次長野県スポーツ推進計画等を参酌した新たな「第2次岡谷市スポーツ推進計画」を策定する。</p>	<p>528</p>
<p>スポーツきっかけづくり事業</p>	<p>各種スポーツ教室や家族で体験できるファミリースポーツプログラムを実施し、スポーツを気軽に行うきっかけづくりの場や情報を提供し、市民ひとり1スポーツや生涯スポーツの実現をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おみやファミリースポーツプログラム委託料 507千円 ・スポーツ教室委託料 2,657千円 	<p>3,164</p>

<p>〔拡充〕 おかやキッズ運動大好き事業</p>	<p>市内全小学校1・2年生の体育授業への専門指導員の派遣と小学校の教職員を対象とした指導者講習会を開催する「体力アッププログラム」を実施するとともに、新たに当プログラムを途切らすことのないよう、各小学校ごとの課題解決に向けたアドバイスを提案する体力向上プラン支援事業を実施する。</p> <p>ステップアップ事業として、運動が苦手な小学生を対象とする「体育塾」も実施し、遊びを通じた運動能力の向上と運動が好きな子どもの育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おかやキッズ体力アッププログラム委託料 1,631千円 (体力アッププログラム事業1,328千円) (〔拡充〕体力向上プラン支援事業 303千円) ・小学生体育塾委託料 816千円 	<p>2, 4 4 7</p>
<p>おかやスケート振興事業</p>	<p>岡谷市のスケート文化を将来に継承するとともに、競技人口の拡大及び競技力向上を図るため、各種スケート教室や氷上運動会等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 166千円 ・スケート教室委託料 2,939千円 ・会場借上料 650千円 	<p>3, 7 5 5</p>